

令和4年度 自己評価・施設関係者評価報告書

令和 5年 3月 13日

学校法人聖母学園 認定こども園岡天使・聖母幼稚園

1. 本園の教育及び保育の目標

- ① 神様とマリア様に愛され守られている事を知り、みんなと共に生きる子ども
- ② 美しいものに感謝し、何事にも興味を持つ創造性豊かな子ども
- ③ 基本的な生活習慣を身につけ、自律の精神を身につける子ども

2. 本年度に定めた重点的に取り組む目標や計画を基に設定した園評価の具体的な評価項目や計画

- ・命「食育」～食に興味関心を持ち、生きる力として楽しく食べましょう。～
 - ① 生きる為に必要な「食」に関心を持つ。
 - ② 毎日食べる給食に関心を持ち生きる力」とする。
 - ③ 健康、安全な食生活を送るようになる。
- 以上テーマに沿って、計画的に取り組む。
- ※ 令和4年度 事業計画及び実績報告を添付しました。(別紙参照)

3. 自己評価の実施状況 / 評価項目の達成及び取り組み状況

| | | | |
|-------|-------------|------|--------------------------|
| 評価実施日 | 令和5年3月6日(月) | 評価方法 | 一年間の取り組みを書面にまとめる。(職員へ配布) |
|-------|-------------|------|--------------------------|

| | 評価項目 | 評価 | 取り組み状況 |
|---|------------------------|----|------------------------|
| 1 | 生きる為に必要な「食」に関心を持つ。 | B | 毎月のクッキング、絵本、紙芝居の活用 |
| 2 | 毎日食べる給食に関心を持ち、生きる力とする。 | B | 園庭の菜園作り、給食のメニューの活用 |
| 3 | 健康、安全な食生活を送るようになる。 | B | アレルギーの情報共有、環境への配慮を行った。 |

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

※ 詳細は、「目標についての振り返りのまとめ」の別紙参照

4. 施設関係者評価の実施状況

| | | | |
|-------|---|------|------------------------|
| 評価者 | 久保田 真規子(学識経験者) 高橋 房雄(地域奉仕活動者) 江口 直子(父母の会会長) | | |
| 評価実施日 | 令和5年2月20日(月) | 評価方法 | 公開保育を行い、対面形式にて評価をいただく。 |

※ 公開保育の取組と組み合わせて施設関係者評価を実施した場合のみ、公開保育の実施状況が分かる資料を別途添付すること。なお、公開保育と施設関係者評価をどのように組み合わせたか分かるようにすること。

5. 施設関係者による評価(上記 3. の自己評価結果に関する評価)及び意見の概要

- ・ 公開保育実施における評価表のまとめを添付致します。(別紙参照)

6. 今後取り組む課題

・令和5年度は、幼稚園教育要領の5領域の一つである「言葉」を取り上げて、取り組む。

| | 課題 | 具体的な取り組み方法 |
|---|--|---|
| 1 | 自分の気持ちを言葉で表現する楽しさを味わう。 | ひとり一人の発達段階に応じて、色々な体験の中で、言葉の表現や心の気持ちを表現する取り組みを实践する。 |
| 2 | 人の言葉や話しをよく聞き、自分の経験した事や考えを話し、伝え合う喜びを味わう。 | 同上 |
| 3 | 嬉しい言葉、優しい言葉、相手を思いやる言葉を考えて伝え合い、心の温かさを感じる。 | 日々の保育の中で、具体的なケースを取り上げケース会議を実施。色々な意見を聞き職員の資質向上に取り組む。 |

7. 自己評価の結果・施設関係者評価の結果の公表の状況

| | | | |
|------|-----------|------|------------|
| 公表時期 | 令和5年3月下旬頃 | 公表方法 | ・HPにて公表する。 |
|------|-----------|------|------------|

公開保育実施における評価表のまとめ

・公開保育実施日時 令和5年2月20日(月) 9:30~11:30
 ・場 所 認定こども園岡天使・聖母幼稚園 ・学校関係者評価委員 3名

| 項 目 | 評 価 (ABCD) | | | | 具体的にご記入下さい。 |
|---------------------------------------|---------------|---|---|---|--|
| ① 教育・保育内容について | A | B | C | D | ・教育目標や方針を明確化し発信と浸透を図っている。 ・質の高い幼児教育の提供(モンテッソーリ教育、カトリック精神のもと養護と教育が一体となった保育実践) ・縦割り保育は園児の自由な発想に基づき自ら活動している。また、一人っ子や外国の子等互いの成長を育む。 |
| 発達段階にあった教育・保育の設定がされているか | 3 | | | | |
| 教育要領に沿って教育・保育が行われているか | 3 | | | | |
| 特徴ある教育・保育が行われているか | 3 | | | | |
| 縦割り保育(M教育)について | 3 | | | | |
| ② 園児の様子から | A | B | C | D | ・園児同士の縦、横の関わりを通し共に育ち合える環境を設定し、自ら学び活動する主体性を大切にしている ・園児がひとり一人愛されている事を感じられる場づくりが共有される保育実践。 ・保育者のきめ細やかな指導の下、園児が伸び伸びと自分の意見が言える雰囲気作りがされている。 |
| 園児は主体性をもって取り組んでいるか | 3 | | | | |
| 園児は楽しんで取り組んでいるか | 3 | | | | |
| 担任・子ども同士の人間関係が育まれているか | 3 | | | | |
| 年齢別保育について | 3 | | | | |
| ③ 保育者として(人的・物的環境等) | A | B | C | D | ・感染対策を講じ、安全を第一に一人ひとりの子どもの育ちを考えた教育保育を継続されている点を評価する ・先生方の安全保育の中に、教育保育がしっかりと入っている。 ・子どもの育ちを記録し研修を重ね、園全体で共有し、今後も対話を重ね多角的に据え多様な子どもの育ちを鑑み、教育実践の工夫を期待する。 ・園児の活動で担任が最後まで待ってあげられる姿や丁寧な説明がされている。 |
| 一人ひとりの個性や主体性を大事にしているか | 3 | | | | |
| 教具・教材は適切に準備できているか | 3 | | | | |
| 保育者の園児に対する態度や言葉使いについて | 3 | | | | |
| 保育者の声の大きさや早さ、伝わり方について | 3 | | | | |
| 保育者同士の連携が的確に行われているか | 2 | 1 | | | |
| 保育室が整理整頓、清潔に配慮されているか | 3 | | | | |
| ④ その他・全体の環境構成等 (ご自由に記入してください。) | | | | | ・現在の子どもが置かれている環境を理解し、教育環境の充実が図られている事を評価し、今後も歩み続けてほしい。 ・縦割り保育の中で、思いやりの心が育っている。お互いを尊重しながら、何気ない行動に感動した。 ・今年度の年間テーマ「食育」が具現化されており、絵合わせカードが教材としてお部屋に出ていたり、おひなさま製作でのひしもちも「食育」を考えて指導していた。 ・日本の伝統的な行事が取り入れられており、季節に合ったものの経験が出来て大変良いと思います。家庭では経験が出来ない体験を取り入れており、その経験を親子で共有し家庭生活に反映していきたい。 |

○ 評 価 A 良い B 普通 C もう少し努力 D もっと努力